

令和元年度第4回理事会議事録（開催通知 令和元年11月25日）

1. 期 日 令和元年12月8日（日） 10時00分から15時00分まで
 2. 会 場 青森市民病院 3階大会議室

参加者	総数	参加率%
9	13	69%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	福士正広	成田将崇	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	○	○	○	×	×	×	○

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	小澤友昭	大湯和彦	監事	稲葉孝典	土佐鉄雄
○	○	○	○	×		○	○

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に三浦隆司理事、議事録署名人に福士正広理事を指名、理事会を開催した。

1. 内 容

【報告1】正副会長・常務理事業務執行報告（資料1）

森脇副会長から令和元年7月21日から令和元年12月7日までの正副会長・常務理事業務執行について報告があった。

【報告2】令和元年度中間監査（資料 報告_2_1）

船水会長より報告があった。

再入会について指摘を受けたが、他に大きな問題はなかったとのことであった。

【報告3】第10回統一講習会(11月16・17日)（資料 報告_3_1,2）

船水会長より報告があった。八戸市民病院で7名の参加者で行われ、無事終了したとのことであった。

【報告4】第9回東北放射線医療技術学術大会

船水会長より報告があった。詳細は以下の通り。

一般演題数は、116題、参加登録者数は、534名、情報交換会参加者は、196名、市民公開講座200名（内会員50名）

学術奨励賞

岩手医科大学附属病院 佐々木 洸一氏「線量管理システムによる臓器線量の比較検討」

秋田大学医学部附属病院 伊藤 美保氏「デジタルマンモグラフィのソフトコピーにおける画像評価
 価用乳房ファントムの画質指標値による画像評価」

福島県立医科大学附属病院 齋藤 将輝氏「超高精細CTにおける面内のスライス厚評価」

宮城県立がんセンター 後藤 光範氏「異なる造影チューブによる空気混入のリスク検証」

弘前大学医学部附属病院 阿倍 健氏「GMサーベイメータにおける換算早見表の作成」

東北大学病院 西原 拓也氏「口内法X線撮影時における空間散乱線量分布の基礎的評価」

第10回は、福島県・コラッセ福島で2020年11月14、15日に開催予定。大会前日にイブニングセ

ミナーを予定しているとのことであった。

第11回は、新潟県・朱鷺メッセで2021年11月27、28日に開催予定とのことであった。

【検討5】第25回青森CT・MRI診断・技術研究会（報告_5_1,2）

稲葉監事、森脇副会長から報告があった。

稲葉監事からは、世話人交代の意向が示された。他にも辞任者がいるため今後調整が必要であるとのことであった。次回は春（5月末～6月上旬あたり）に弘前で開催する運びになるだろうとのことであった。ただし、共催の第一三共株式会社が造影剤の販売などをGEヘルスケアファーマに事業承継するため今後については不透明な部分もあるとのことであった。

森脇副会長からは参加者についての報告があった。参加者は90名で、うち正会員60名、賛助会員4名、非会員26名（医師16名、技師10名）とのことであった。

【報告6】青森県原子力防災訓練（資料 報告_6_1-5）

森脇副会長より令和元年度避難退域時検査及び簡易除染訓練の報告があった。

11月12日に事前説明会、13日に本訓練があったとのことであった。

段取りが悪く備品も揃っていないなど準備が大変だったが、本訓練は滞りなく終わったとのことであった。

足の汚染に関しての対応が不十分で、対策が必要であるとのことであった。

【報告7】県技師会ホームページのリニューアル

岩瀧理事より、担当者と打ち合わせし試作中であるとの報告があった。

会員限定の閲覧ページが欲しいとの要望には、セキュリティ上難しいとのことであった。

【報告8】事務所電話のナンバーディスプレイ

稲葉監事より、事務所に会員から電話が来ても相手方の番号が分からず対応できないといった事例があったため、ナンバーディスプレイを導入したとのことで、設定も完了し既に使用可能だとの報告があった。

また、問屋町の番号がまだ残っているが、そのまま放置するとのことであった。

【報告9】医療放射線安全管理責任者講習会

船水会長より参加の報告があった。120～130名ほどの参加で佐藤副会長も参加したとのことであった。既に、厚労省、中澤会長の署名入りで終了証が来たとのことであった。

来年度以降も開催が予定されており、講習を受けた人が核になって管理を行って欲しい意向があるようだとのことであった。

【報告10】令和元年第1回東北地域放射線技師会会長・教育委員合同会議（資料 報告_10_1）

船水会長より報告があった。

佐藤副会長より、事前に抄録集が無いのは困るとの意見が出された。

統一講習会については、これ以上の継続は難しいとの認識で一致した。

【報告11】第34回放射線治療技術研究会（資料 報告_11_1-2）

船水会長より報告があった。

また、森脇副会長より参加者の報告があり、正会員33名、賛助会員7名、非会員28（医師2名、技師15名、企業11名）とのことであった。

【報告12】その他

1. JARTとの業務委託契約交わすとのことであった。金額は60200円。（資料 報告_12_1）

2. 「2019年度診療放射線技師業務実態調査」の実施に伴う調査協力のお願いがあった。
多くの理事から、入力に時間がかかるのが大変であるとの声が出された。また、佐藤副会長より途中までで保存できるような機能を設けることは出来ないかとの意見が出された。
3. 本会公益法人設立時の元副会長（青森市民病院）笠井様への弔電（資料 報告12_3）
4. 乳腺フォーラムがリンクステーション青森において2020年3月14日に開催予定とのこと

【検討1】血管模型作成講習会

稲葉監事より報告があった。田邊先生より2020年2月22日(土曜日)の案が提示されたが、大雪などのリスクを考えると開催は難しいのではないかと意見が出された。また、臨床検査技師、臨床工学士はほぼ受講済みで、需要があるのか疑問が出され、費用を2年で案分できるのであれば、隔年での開催にしてはどうかとの提案が出された。

富士理事より案分は可能であるとの見解が示されたため、今年度は開催を見送り、来年度開催とすることが承認された。今年度の参加申込者には、来年度になることを案内する。

また、令和2年度から、冠動脈の大動脈部分をメーカーに依頼する提案がされたが、材料費が2000円以上となる可能性があるとのことだった。

【検討2】福島災害医療セミナー

稲葉監事より、2020年2月15日～16日の開催予定で、担当が成田理事に変更になったとの報告があった。

【検討3】青森県CT研究会（資料 検討_3_1）

稲葉監事より、70名強の参加者で開催されたことが報告された。

【検討4】第136回青森県MRI研究会の共催申請（資料検討4_1）

佐藤副会長より予定が報告された。

また、講師へのお願いや謝礼は技師会から行った方が良いのではないかと意見が出された。稲葉監事から、共催の方法を再確認し、わかり易く整理する必要があるとの意見が出された。

【検討5】今年度研修会等の予定（被ばくセミナー・一般撮影セミナー等）（資料 検討_5&6）

被ばくセミナーは、船水会長からの案で

- ・弘前大学保健学科 高橋康幸教授に「一般病院の必要な事務手続きに関して」
- ・千代田テクノル 工藤亮裕氏には「水晶体被ばくに関して」

を予定し検討したが、このままの内容で県学術大会の講演にすることで決定した。

青森県委託講習会、リクエストセミナーについて稲葉監事から下記のスケジュールが提案され承認された。

令和2年2月29日（土）青森県委託講習会

- ① 佐藤晴美（山形県）みちのくこまち 14：00～15：00
- ② 平井和子（福島県）技術講演 15：15～16：15

同日 リクエストセミナー 進行：青森市民病院・川村氏 16：30～ 各30分程度

- ③ 青森整形外科クリニック 岩瀧先生 「変形関節のテクニック」

④ 青森市民病院 古山先生 「腹部撮影の基本」

また、船水会長から、17:30～30分程度で、モダリティを問わず様々な問題点を出し合い意見交換を行う場を設けてはどうかと提案があり、座長を佐藤副会長にお願いして行うことも承認された。

受託講習会に関しては、稲葉監事より講師が決定したとの報告があった。

また、稲葉監事より、例年行っていた上部消化管研修会は、健診センターの協力が難しいと断られたとの報告があり、今回は中止することとなった。今後については、要望があれば再度検討するという事で承認された。

企画計画に関して、稲葉監事より、本来は理事が行うべきことだとの指摘を受けた。

【検討6】 来年度の予定（役員選挙・学術大会・演題募集・総会等）

森脇副会長より以下のように報告があった。

期末監査 4月18日

学術大会 6月13～14日

学術大会に関して討議の結果、

- ・演題募集 3月1日～
- ・申し込み締め切り 5月10日
- ・予稿原稿締め切り 5月21日

とすることが決定した。

次回理事会は3/7（土）（青森市民病院）に変更となった。

また、森脇副会長より、5名の選挙管理委員が任期切れとなるが、再度要請し内諾を得たことが報告された。

【検討7】 みちのくこまち委員

船水会長より、元理事の片岡氏より推薦があったことが報告された。

ただし、まだ非会員のため、正式には技師会に入会してからということとなった。

【検討8】 事業報告等に係る提出書の作成に関する説明会（資料 検討_8_1-2）

森脇副会長より、申し込み締め切りが12月11日、説明会が12月19日13:00～16:30開催となることが報告された。

希望者は、森脇副会長まで連絡することとなった。

【検討9】 理事役割分担 資料 検討_9

船水会長より、各自の担当を決めるよりも、現在のイベントに結び付いた担当者を確認後、修正する方向で検討することが提案され承認された。

稲葉監事よりイベント時に各施設から代表者を委員として招聘して、県技師会と関りを持って次期を踏まえた体制作りも必要なのではないかとの意見が出された。

【検討10】 未納会費がある再入会者の取り扱い

【検討11】 会費納入規程改正（議案に変更有り）（資料 検討_11）

森脇副会長より、再入会時の未納会費及び入会金に関する提案があり承認された。
ただし、総会での議決が必要であるため、施行は総会后となることが確認された。

【検討12】 その他

1. 表彰規定（資料 検討_12_1）
2. ADセミナーに関しては、9月開催を予定し、佐藤副会長が看護部との交渉を行うこととなった。

【議案1】 新入会員について

福士理事より以下の通り報告があり承認された。

新規 2名入会申請あり
転入 1名
転出 1名

現在の会員数 県技師会 365名、日放技 337名。

【議案2】 その他

佐藤副会長よりホームページのカレンダーをもっと有効に活用出来ないかとの意見があった。
今後年間行事などを登録していくことを確認した。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和元年 12 月 21 日

青森市安方二丁目 17 番 15-802 号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 三 浦 隆 司

議事録署名人 福 士 正 広

代表理事 船 水 憲 一

監事 稲 葉 孝 典

監事 土 佐 鉄 雄